

## 日本気象学会昭和62年度秋季大会報告

昭和63年度の日本気象学会秋季大会は、10月14日から16日まで、北海道大学学術交流会館で行なわれた。実施状況は次の通りである。

研究発表会	207題(内ポスターセッション20題)
参加者	336名
シンポジウム	「どか雪」 — 日本海における中小規模じょう乱 —
参加者	177名
講師	菊地勝弘 (北大理学部) 若濱五郎 (北大低温研) 木部俊一郎 (札幌区) 永田雅・猪川元興 (気象研) 浅井富雄 (東大海洋研)
懇親会	(62.10.15 札幌ビール園)
参加者	202名

この他に総会も行なわれ、内容豊かな大会であった。また、北海道支部の三品 博会員に奨励賞が授与された。大会の成功は支部会員の協力の賜物であった。ここに、次回の北海道地区での大会の成功のためにも、今回の大会をふり返って気付いたことについて会員の寄稿を掲載することにした。

尚、シンポジウムの内容については、「天気」35巻3号135～165ページに報告されています。



シンポジウム「どか雪」総合討論